

# 干支と方角、時刻表示

## 干支

中国や東アジアの漢字文化圏において、年・月・日・時刻およびことからの順序を表わすために用いられた表記方法。干支は「十干」および「十二支」、または両者を組合せた「六十干支」の意味で、「え」ともいう。この暦法は殷(いん)代に始まり、漢代には日順だけでなく年月日刻などに使われるようになったが、暦法の進歩とともに順序表記としての、役割(特に月日)は数詞に変わり、新たに陰陽五行説と結びつき、吉凶や縁起に使われるようになった。十二支には読み方のほか、当時の時刻の表示と現在の時刻を示した。

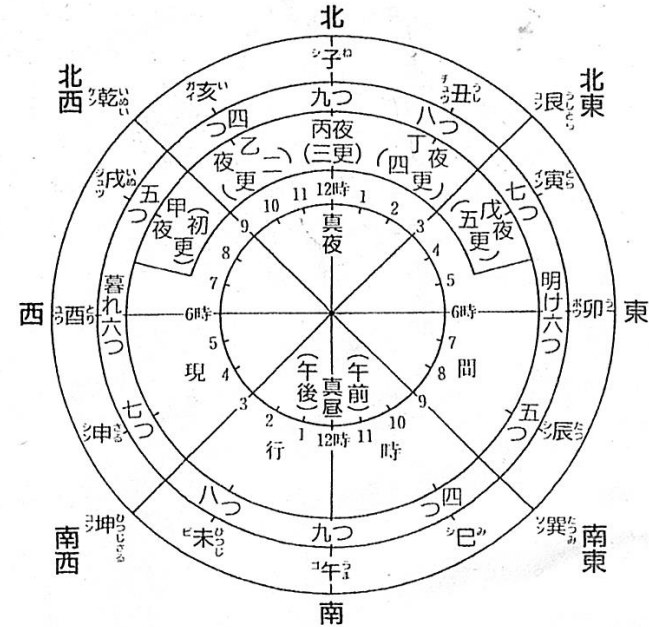
じっかん  
十干

甲	きのえ コウ	え兄	木の
乙	きのと オツ	と弟	
丙	ひのえ ヘイ	え兄	火の
丁	ひのと テイ	と弟	
戊	つちのえ ボ	え兄	土の
己	つちのと キ	と弟	
庚	かのえ コウ	え兄	金の
辛	かのと シン	と弟	
壬	みずのえ ジン	え兄	水の
癸	みずのと キ	と弟	

## 十二支

子	ね シ	0時頃 (夜半)
丑	うし チュウ	2時頃 (鶏鳴)
寅	とら イン	4時頃 (平旦)
卯	う ボウ	6時頃 (日出)
辰	たつ シン	8時頃 (食時)
巳	み シ	10時頃 (禺中)
午	う ゴ	12時頃 (日中)
未	ひつじ ビ	14時頃 (日昃)
申	さる シン	16時頃 (哺時)
酉	とり ユウ	18時頃 (日入)
戌	いぬ ジュツ	20時頃 (黄昏)
亥	い ガイ	22時頃 (人定)

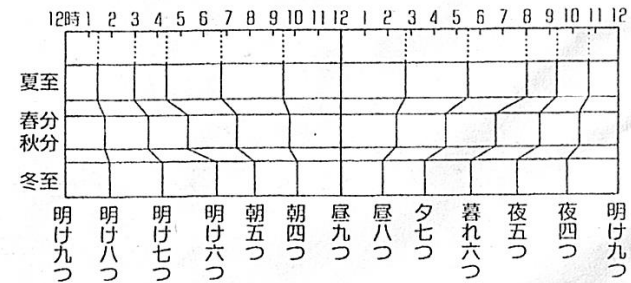
## 方位・時刻表(定時法)



## 六十干支順位表

きのえ 甲子 コウ(カツ)	きのと 乙丑 オツ	ひのえ 丙寅 ヘイ	ひのと 丁卯 テイ	つちのえ 戊辰 ボ	つちのと 己巳 キ	かのえ 庚午 コウ	かのと 辛未 シン	みずのえ 壬申 ジン	みずのと 癸酉 キ
きのえ 甲戌 コウ	きのと 乙亥 オツ	ひのえ 丙子 ヘイ	ひのと 丁丑 テイ	つちのえ 戊寅 ボ	つちのと 己卯 キ	かのえ 庚辰 コウ	かのと 辛巳 シン	みずのえ 壬午 ジン	みずのと 癸未 キ
きのえ 甲申 コウ	きのと 乙酉 オツ	ひのえ 丙戌 ヘイ	ひのと 丁亥 テイ	つちのえ 戊子 ボ	つちのと 己丑 キ	かのえ 庚寅 コウ	かのと 辛卯 シン	みずのえ 壬辰 ジン	みずのと 癸巳 キ
きのえ 甲午 コウ	きのと 乙未 オツ	ひのえ 丙申 ヘイ	ひのと 丁酉 テイ	つちのえ 戊戌 ボ	つちのと 己亥 キ	かのえ 庚子 コウ	かのと 辛丑 シン	みずのえ 壬寅 ジン	みずのと 癸卯 キ
きのえ 甲辰 コウ	きのと 乙巳 オツ	ひのえ 丙午 ヘイ	ひのと 丁未 テイ	つちのえ 戊申 ボ	つちのと 己酉 キ	かのえ 庚戌 コウ	かのと 辛亥 シン	みずのえ 壬子 ジン	みずのと 癸丑 キ
きのえ 甲寅 コウ	きのと 乙卯 オツ	ひのえ 丙辰 ヘイ	ひのと 丁巳 テイ	つちのえ 戊午 ボ	つちのと 己未 キ	かのえ 庚申 コウ	かのと 辛酉 シン	みずのえ 壬戌 ジン	みずのと 癸亥 キ

## [江戸時代 不定時法]



※江戸時代には、定時法のほかに民間では不定時法が行なわれていた。不定時法は、夜明けと日暮れを境にして昼・夜をそれぞれ六等分したものであり、(げし)によって時刻の長さに変動があった。上に掲げた表は夏至(げし)・春分・秋分・冬至(とうじ)の時刻を例示したものである。